
福岡市立高等専門学校について

福岡市役所 教育委員会(高等教育検討担当)

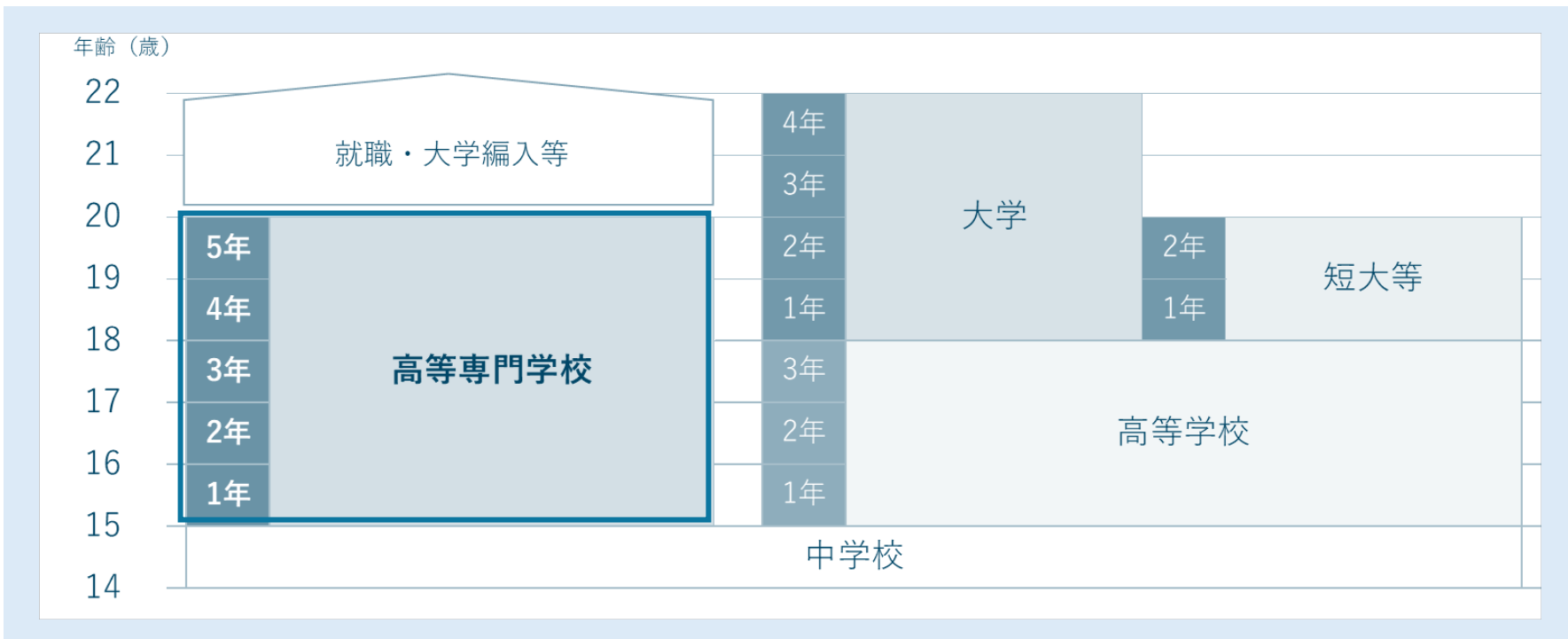
2026年6月



“高等専門学校”とは？

高専の特徴

- 特徴① 一般科目と専門科目を5年間の一貫教育で学ぶ
- 特徴② 卒業生には「準学士」の称号が付与（短大卒同等）
- 特徴③ 高専卒業後は、就職・大学編入（3年次～）など、多様なルート



市立高校のあり方に関する有識者会議

2023年 8月

第1回

⋮

⋮

2024年 1月

第5回

2024年 2月

報告書とりまとめ

約5か月間（全5回）で、
 福岡女子、**博多工業高校**のあり方について議論

福岡女子

共学化、多様なコース設定 など

博多工業

IT人材の育成、3年間に限らない学び など

高度なIT人材育成のため、高等専門学校を設置すべき

※博多工業高校は学科再編の上存続しつつ、同高校内に併設

高校への併設は
 全国初

2025年 2月

福岡市立高等専門学校の設置に向けて具体的な準備に着手することを表明

2025年 4月～

学びの方向性やカリキュラム、施設整備、人材確保に向けて検討を開始

IT人材の不足・需給ギャップ

- 経済産業省の推計によると、2030年までに **最大約79万人のIT人材が不足**
- また、2040年には、専門職を中心に**理系人材が不足**するほか、多くの産業において、**AI・ロボット等利活用人材が約340万人不足**（暫定値）



企業の進出による専門人材需要の高まり

- 福岡市では、本社機能や知識創造型産業をはじめとする**成長性のある分野の企業誘致を推進**しており、**専門性の高い人材の需要が高まっていく見込み**



Point

01

単なる情報処理のスキルにとどまらない、AIやデータサイエンスなどの『**情報科学**』とデザイン思考などの『**社会デザイン**』を取り入れた実践的な学びにより、**新しい価値を創造する人材を育成**

Point

02

地場企業をはじめ、高付加価値なビジネス分野・成長分野の企業へ**即戦力として活躍できる人材を供給**

Point

03

産学官の連携による市内企業のDX推進など、**地域・社会課題の解決**を行うとともに、高度な情報技術に関する教育・研究活動を社会へ還元

福岡市立高専のコンセプト

人 / 情報科学 / 社会デザインに根ざした新しい価値の創造

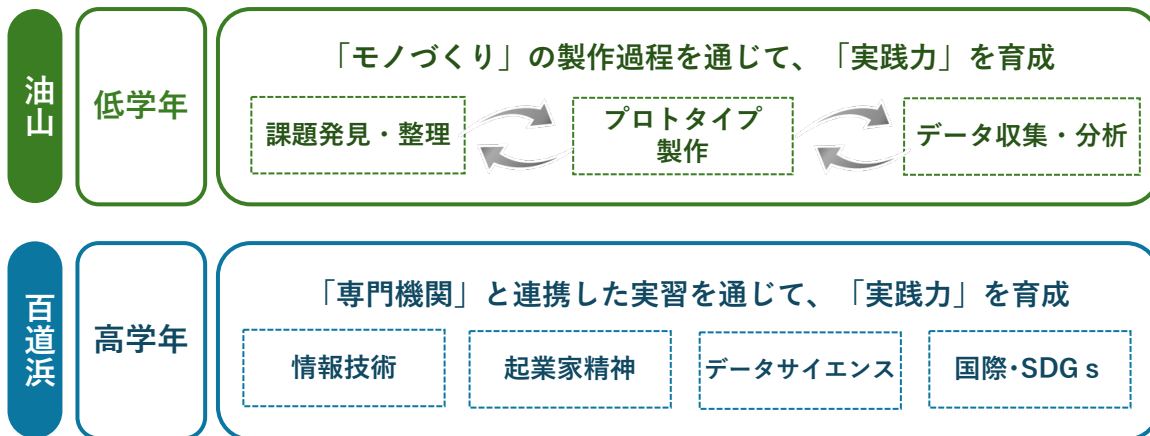


福岡市立高専の特徴

✓ “コンパクトシティ”を活かした好立地

自然環境が身近で、閑静な住宅地に隣接
企業や文教施設が集積し、商業施設も充実

✓ 2キャンパスを活用した学びの充実



✓ 情報科学に特化した少人数教育(1学年80人で検討中)

1年弱の期間を要する

大まかな流れ



	R7	R8	R9	R10	R11
認可申請			申請	認可	
教育課程	学びの方向性検討	カリキュラム作成		広報・入試	
人材確保	勤務条件の検討等			採用手続き等	
施設整備	施設検討	施設設計		工事	備品等整備
					開校